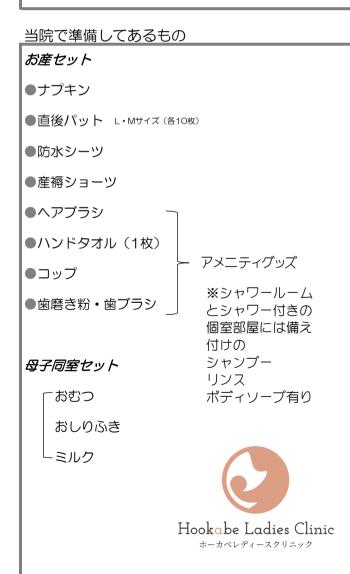
お母さんと 赤ちゃんの カレンダー

Calender of Mother and the Baby

入院時必要物品







ヤロナイト共たったのカレング

の写さんとかりやんのカレフター																																									
	月数	数 1ヶ月			2ヶ月			3ヶ月				4ヶ月				5ヶ月			6ヶ月			フヶ月				8ヶ月				9ヶ月				10ヶ月							
	週数	0 1	2	3	4 5	6	7	8	9	10	11	12 1	3 1	4 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32 3	33	34	35	36	37	38	39	40	41	週
	月日				妊娠の	確定	/	/	/	/	/	//	/ /	/ /	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	健診 妊婦健			帰健診	診を定期的に受けましょう						4週間に1回											2週間は											1週間に1回			2~3日毎					
	赤 受精から着床完了!			了!	心臓 分かっ		人間らしくなって 動くのがみえます。				16週頃には胎盤が完 成。				活発に動くように なります。				まゆ毛、まつ毛が はえてきます。				目をあけられるように なります。 外の光も感じるよ。				聴力も、ほぼ完成。 たくさん話しかけて!				37週になった				が完成します。あともう こら、いつ生まれても大 はやくあいたいな!!						

体重…約4 g 体重…約20g

体重…約250g 体重…約100g



体重…約600 g



体重…約1000g



体重…約1500g | 体重…約2500g |

体重…約3000 g

∅ 妊娠成立



つわりの時は、食べやすいもの、水分を 少しずつ摂りましょう。

♥日常生活で守ってほしいこと

- おなかや足元を冷やさない
- ●ストレス、過労、無理を避ける
- ●妊娠中の性生活はやめましょう (流産、早産、破水の原因)
- ●感染予防に努める



◎3か月頃から妊婦健診が始まります

母子手帳に目を通し、必要事項を必ず記入しましょう。 赤ちゃんとの大切な絆です。

♥母親学級を受講しましょう(予約は受付にて)

マザークラスについては、

してください。

ホームページや掲示物をご覧ください。



♥妊娠中の栄養と食生活

妊娠中は、赤ちゃんの成長、発達に必要なエネルギー、 栄養素と、お母さんの身体の健康維持のための栄養素 の両方が必要となります。

> たんぱく質、ビタミン類、ミネラル カルシウム、鉄分、炭水化物、脂質

食事バランスガイド(厚生労働省)を参考にしましょう。

愛糖分・塩分控えめにし、脂肪の少ない肉・魚・豆など

良質なたんぱく質をとりましょう。

妊娠中の肥満は

妊娠高血圧症候群 妊娠性糖尿病



出産時は 微弱陣痛

産道が狭くなるため難産

大量出血

のリスクが高くなり赤ちゃんへの影響にもつながります。

愛妊娠中の体重増加の目安はBMI(体格指数)で決まります。

あなたのBMIは(

) です。

妊娠前の体重から

kgまでの体重増加O.Kです。

◎毎日、胎動を感じ赤ちゃんが元気に動いているか確認しましょう。

母子手帳にBMI、目標体重増加量、胎動を感じた日を記入しましょう。

赤ちゃんが生まれる前に胎盤が子宮の壁から剥がれてしまう病気です。 赤ちゃんが亡くなることがあります。さらに、治療が遅れると、お母さんも

- 強い持続的な腹痛
- ●腹部が板状に硬い
- ●胎動の減少・消失
- ●吐き気がしたり、みぞおちや右の上腹部に痛みがある

常位胎盤早期剥離

亡くなることがあります。

- ●立ち上がるとフラフラする
 - ●出血(少量の場合もあります)
 - ●目がチカチカする ●吐き気

●頭痛

●上腹部痛



- ●NST…赤ちゃんの元気さ、 おなかの張りを調べます。 してみて下さい 30~40分かかります。
- ※ママの経過によってお手入れが ●内診…子宮の入り口の状態を できないこともあります。 チェックします。

※前回、帝王切開・切迫早産・逆子の時はマッサージはお休みください。

♥37週から正期産になります。35週に入ったら準備を始めていきましょう

出産の準備

∅母乳について

手入れ

おっぱいの

- □ 入院時の持ちもの
- □ 夜間入り□、当院への連絡方法
- □ 入院の方法、手順
- 家庭内の整理・整頓・産後の生活
- 育児用品の準備
- □ 感染予防



- 1, 陣痛…規則的な痛み(初産10分おき/経産15分おき)
- 2, おしるし…赤色、赤褐色のおりもの
- 破水…羊水流水、出血が水っぽい

※入浴、シャワーは避ける



胎盤の働きが悪くなるため、低出生体重児になることが多く、早産・死産 の原因にもなります。

次の症状がある場合、重症になっていることがあります。





以下の事を伺いますので、診察券をご用意の上、お電話ください。 1.お名前(フルネームで) 5.最近の妊娠経過(子宮ロの開きや

8.当院までの所要時間

ご本人がお電話を!TEL(0776)36-0665

2.分娩予定日 医師から注意されていること)

●他院で治療中、薬の処方があれば必ず医師にご相談ください。

●出血・破水・下腹部痛・おなかの張りがあれば、まず安静に

3.初産か経産か 6.診察券番号 4.現在の状態は? 7.最後の診察日

胎動・破水・他)

(陣痛の間隔・出血

